

大島小 学校だより



島っ子だより

第14号 令和元年7月16日 文責 校長 藤瀬 安孝

大島を支える子どもを育てるために ～ 第1回 学校運営協議会～

7月1日に開きました「地区懇談会」の折にもご紹介しました、平戸市の指定を受け、今年度からスタートした「大島小学校・大島中学校コミュニティスクール（以下CS）」。この組織の中心的な会議となる「学校運営協議会」を、7月11日（木）に、大島村公民館で開催しました。平戸市教育長の小川茂敏様、平戸市教育委員会のCS担当、堀江泰賢様をお招きし、任命状の交付と学校の特色ある活動の説明。公民館から学社融合事業についての説明。今後の活動についての意見交換などを行いました。小中両校のPTA会長様、地区公民館代表の方、主任児童委員の方、まちづくり協議会会長様、公民館長様、事務局をお務めいただく公民館の方、市教育委員会CS担当の方、中学校と小学校の校長が委員です。



CSの目的 ①どのような子どもを大島村全体で育むのかを明らかにし、それを地域と学校とが共有し、小中連携、学社融合など地域と学校の協働を行う中で達成する。②小学校、中学校の特色ある教育活動について地域に説明し、学校運営に地域の声を積極的に生かす。という2点を確認し、委員の皆様から、ご意見をいただきました。

小学生からの元気なあいさつが増えてきている。人数は以前より減ったが、人前でも堂々と発表ができる子が増えている。和気あいあいの中でのびのび育ててほしい。（馴れ合いにならぬ節度ももちつつ）。学童期に多くの体験や様々な行事にふれる機会を。家の仕事を手伝ったりする大切さを伝えてほしい。など、大島小の子どもたちを評価する声、これからに期待する声が出されました。

この学校運営協議会は、大島村青少年健全育成会議の中に含まれる組織となっており、事務局である公民館を軸に、学校と地域、中学校と小学校が連携・協働を図りながら、「ふるさとを支える大島っ子」の育成を目指します。今後とも、ご理解とご協力をお願いします。

合唱激励会

*** 「大切なもの」「手紙 ～拝啓 十五の君へ～」



大島中が参加している合唱コンクールの本番前に、お披露目を兼ねた激励会が12日（金）にありました。毎年、小学生も歌声を聞かせてもらいに中学校へ行っています。

22名全員のハーモニーに、小学生はじっと聞き入っていました。来年も、中学1年生も含めた全員の参加になるそうです。自分たちの将来の姿という視点で、先輩たちの姿を見つめ、歌声に耳を澄ます子どもたちでした。とりわけ6年生は、次は自分たちもここに立

つのか・・・といった当事者意識を感じながら中学生の姿を見ていました。

※14日（日）に、アルカス SASEBO の大舞台で歌った精鋭の中学生たち。全力を出して歌いきり、みごと銀賞を獲得しました。